

FUJITSU Network SR-M 仕様一覧

V02

はじめに

このたびは、本装置をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。
無線LANを使用した安全なネットワークを構築するために、本装置をご利用ください。

2010年 4月初版

2013年 7月第2版

2014年 8月第3版

本ドキュメントには「外国為替及び外国貿易管理法」に基づく特定技術が含まれています。
従って本ドキュメントを輸出または非居住者に提供するとき、同法に基づく許可が必要となります。
Microsoft Corporationのガイドラインに従って画面写真を使用しています。
Copyright FUJITSU LIMITED 2010 - 2014

目次

はじめに	2
本書の構成と使いかた	4
本書の読者と前提知識	4
本書の構成	4
本書における商標の表記について	5
本装置のマニュアルの構成	6
第 1 章 ハードウェア仕様.....	7
1.1 ハードウェア仕様	8
1.1.1 本体装置	8
1.1.2 オプション	10
1.2 10/100/1000BASE-T ポート仕様	12
1.3 USB ポート仕様	13
1.4 PD ポート仕様	14
1.5 コンソールポート仕様	15
1.6 コンソールケーブル仕様	16
第 2 章 ソフトウェア仕様.....	17
2.1 ソフトウェア仕様	18
2.2 設定項目の初期値一覧	22
2.3 システム最大値一覧	25
第 3 章 MIB / Trap 一覧.....	27
3.1 標準 MIB	28
3.1.1 system グループ	28
3.1.2 interfaces グループ	28
3.1.3 address translation グループ	29
3.1.4 ip グループ	29
3.1.5 icmp グループ	31
3.1.6 tcp グループ	32
3.1.7 udp グループ	33
3.1.8 dot3 グループ	34
3.1.9 snmp グループ	35
3.1.10 radiusMIB グループ	36
3.2 富士通拡張 MIB	37
3.2.1 nonosSystem グループ	37
3.2.2 nonosSystemError グループ	37
3.3 Trap 一覧	38
索引.....	39

本書の構成と使いかた

本書では、ハードウェア／ソフトウェア仕様と MIB / Trap 一覧について説明しています。

また、CD-ROM 中の README ファイルには大切な情報が記載されていますので、併せてお読みください。

本書の読者と前提知識

本書は、ネットワーク管理を行っている方を対象に記述しています。

本書を利用するにあたって、ネットワークおよびインターネットに関する基本的な知識が必要です。

ネットワーク設定を初めて行う方でも「機能説明書」に分かりやすく記載していますので、安心してお読みいただけます。

本書の構成

以下に、本書の構成と各章の内容を示します。

章タイトル	内 容
第1章 ハードウェア仕様	この章では、それぞれの装置のハードウェア仕様について説明します。
第2章 ソフトウェア仕様	この章では、それぞれの装置のソフトウェア仕様について説明します。
第3章 MIB / Trap 一覧	この章では、MIB と Trap について説明します。

マークについて

本書で使用しているマーク類は、以下のような内容を表しています。



ヒント 本装置をお使いになる際に、役に立つ知識をコラム形式で説明しています。

こんな事に気をつけて 本装置をご使用になる際に、注意していただきたいことを説明しています。



補足 操作手順で説明しているもののほかに、補足情報を説明しています。



参照 操作方法など関連事項を説明している箇所を示します。



適用機種 本装置の機能を使用する際に、対象となる機種名を示します。



警告 製造物責任法 (PL) 関連の警告事項を表しています。本装置をお使いの際は必ず守ってください。



注意 製造物責任法 (PL) 関連の注意事項を表しています。本装置をお使いの際は必ず守ってください。

本書における商標の表記について

Microsoft、MS-DOS、Windows、Windows Server および Windows Vista は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標です。

Adobe および Reader は、Adobe Systems Incorporated（アドビシステムズ社）の米国ならびに他の国における商標または登録商標です。

Netscape は、米国 Netscape Communications Corporation の商標です。

UNIX は、米国およびその他の国におけるオープン・グループの登録商標です。

本書に記載されているその他の会社名および製品名は、各社の商標または登録商標です。

製品名の略称について

本書で使用している製品名は、以下のように略して表記します。

製品名称	本文中の表記
Microsoft® Windows® XP Professional operating system	Windows XP
Microsoft® Windows® XP Home Edition operating system	
Microsoft® Windows Server® 2003, Standard Edition	Windows Server 2003
Microsoft® Windows Server® 2003 R2, Standard Edition	
Microsoft® Windows Server® 2003, Enterprise Edition	
Microsoft® Windows Server® 2003 R2, Enterprise Edition	
Microsoft® Windows Server® 2003, Datacenter Edition	
Microsoft® Windows Server® 2003 R2, Datacenter Edition	
Microsoft® Windows Server® 2003, Web Edition	
Microsoft® Windows Server® 2003, Standard x64 Edition	
Microsoft® Windows Server® 2003 R2, Standard Edition	
Microsoft® Windows Server® 2003, Enterprise x64 Edition	
Microsoft® Windows Server® 2003 R2, Enterprise x64 Edition	
Microsoft® Windows Server® 2003, Enterprise Edition for Itanium-based systems	
Microsoft® Windows Server® 2003, Datacenter x64 Edition	
Microsoft® Windows Server® 2003 R2, Datacenter x64 Edition	
Microsoft® Windows Vista® Ultimate operating system	Windows Vista
Microsoft® Windows Vista® Business operating system	
Microsoft® Windows Vista® Home Premium operating system	
Microsoft® Windows Vista® Home Basic operating system	
Microsoft® Windows Vista® Enterprise operating system	
Microsoft® Windows® 7 64bit Home Premium	Windows 7
Microsoft® Windows® 7 32bit Professional	

本装置のマニュアルの構成

本装置の取扱説明書は、以下のとおり構成されています。使用する目的に応じて、お使いください。

マニュアル名称	内容
SR-M20AP1 ご利用にあたって	SR-M20AP1の設置方法やソフトウェアのインストール方法を説明しています。
SR-M20AP2 ご利用にあたって	SR-M20AP2の設置方法やソフトウェアのインストール方法を説明しています。
SR-M20AC1 ご利用にあたって	SR-M20AC1の設置方法やソフトウェアのインストール方法を説明しています。
SR-M20AC2 ご利用にあたって	SR-M20AC2の設置方法やソフトウェアのインストール方法を説明しています。
機能説明書	本装置の便利な機能について説明しています。
トラブルシューティング	トラブルが起きたときの原因と対処方法を説明しています。
メッセージ集	システムログ情報などのメッセージの詳細な情報を説明しています。
仕様一覧 (本書)	本装置のハード/ソフトウェア仕様とMIB/Trap一覧を説明しています。
コマンドユーザズガイド	コマンドを使用して、時刻などの基本的な設定またはメンテナンスについて説明しています。
コマンド設定事例集	コマンドを使用した、基本的な接続形態または機能の活用方法を説明しています。
コマンドリファレンス	コマンドの項目やパラメタの詳細な情報を説明しています。
Web ユーザズガイド	Web 画面を使用して、時刻などの基本的な設定またはメンテナンスについて説明しています。
Web リファレンス	Web 画面の項目の詳細な情報を説明しています。

第1章 ハードウェア仕様



この章では、それぞれの装置のハードウェア仕様について説明します。

1.1	ハードウェア仕様	8
1.1.1	本体装置	8
1.1.2	オプション	10
1.2	10/100/1000BASE-Tポート仕様	12
1.3	USBポート仕様	13
1.4	PDポート仕様	14
1.5	コンソールポート仕様	15
1.6	コンソールケーブル仕様	16

1.1 ハードウェア仕様

適用機種 全機種

1.1.1 本体装置

○：対応している、-：対応していない

項目	仕様	
装置名	SR-M20AP1 / SR-M20AP2	SR-M20AC1 / SR-M20AC2
インタフェース		
コンソールポート		
規格	RS232C	
ポート数	1	
通信速度 (ビット/秒)	9600	
コネクタ	8ピン・モジュラジャック (RJ45)	
ケーブル長 (最大) (m)	15	
LANポート		
規格	IEEE802.3	
10BASE-T インタフェース	○	○
100BASE-TX インタフェース	○	○
1000BASE-T インタフェース	○	○
ポート数		
10/100/1000BASE-T	2	1
通信速度 (ビット/秒)		
10M	○	○
100M	○	○
1000M	○	○
コネクタ	8ピン・モジュラジャック (RJ45)	
ケーブル長 (最大) (m)	100	
無線LAN (※1)		
規格	IEEE802.11a/b/g/n	
IEEE802.11b		
データレート (Mbps)	1/2/5.5/11	
送信電力 (最大) (dBm)	16	
IEEE802.11g		
データレート (Mbps)	1/2/5.5/6/9/11/12/18/24/36/48/54	
送信電力 (最大) (dBm)	15	
IEEE802.11a		
データレート (Mbps)	6/9/12/18/24/36/48/54	
送信電力 (最大) (dBm)	12	

項目		仕様	
装置名		SR-M20AP1 / SR-M20AP2	SR-M20AC1 / SR-M20AC2
IEEE802.11n			
データレート (Mbps)			
帯域幅：20MHz、 ガードインターバル：800 ナノ秒		6.5/13/19.5/26/39/52/58.5/65 (mcs0～7) 13/26/39/52/78/104/117/130 (mcs8～15)	
帯域幅：20MHz、 ガードインターバル：400 ナノ秒		7.2/14.4/21.7/28.9/43.3/57.8/65.0/72.2 (mcs0～7) 14.4/28.9/43.3/57.8/86.7/115.6/130.0/144.4 (mcs8～15)	
帯域幅：40MHz、 ガードインターバル：800 ナノ秒		13.5/27/40.5/54/81/108/121.5/135 (mcs0～7) 27/54/81/108/162/216/243/270 (mcs8～15)	
帯域幅：40MHz、 ガードインターバル：400 ナノ秒		15/30/45/60/90/120/135/150 (mcs0～7) 30/60/90/120/180/240/270/300 (mcs8～15)	
送信電力 (最大) (dBm)			
2.4GHz 帯		20MHz：15、40MHz：14	
5GHz 帯		20MHz：12、40MHz：12	
アンテナ (※2)			
内蔵アンテナ			
種類		F型アンテナ (2.4GHz：2T×2R、5GHz：2T×2R)	
方式		空間ダイバーシティ	
ゲイン (dBi)		2	
ビーム幅		水平360度、垂直180度	
USBポート			
規格		USB2.0準拠	-
ポート数		1	-
コネクタ		4ピン (USB)	-
PDポート (受電ポート)			
規格		IEEE802.3af	-
ポート数		2	-
入力電圧		48VDC (36VDC～57VDC)	-
最大電力		12.95W	-
電源/周波数		AC100V (50/60Hz) (※3) およびPOE受電	AC100V (50/60Hz) (※3)
電源 (コンセント) 形状		-	平行2極プラグ
ACアダプターケーブル長 (同梱) (m)		-	1.8
最大消費電力 (発熱量) (W)		12 (43.2KJ/H)	7 (25.2KJ/H)
外形寸法 (mm) (W×D×H) (突起物または外付けアンテナを除く)		185×157×37	137×107×30
質量 (kg)		0.9	0.5
騒音 (dB) (弊社規格)		音源なし	
温度/湿度 (°C/%RH)		温度条件 動作時：0～50、休止時：0～50 湿度条件 動作時：10～90、休止時：8～90	
適応規格		VCCI Class-B	
回線認定番号 (技術基準適合)		D09-0239001	-
回線認定番号 (工事設計)		204WW20904001、 204XW20904101、 204YW20904201、 204GW20904301	204WW20905700、 204XW20905800、 204YW20905900、 204GW20906000

- ※ 1) SR-M20AP1 / 20AP2 は、2.4GHz 帯と 5GHz 帯の同時利用が可能です。SR-M20AC1 / 20AC2 は同時利用はできないため、構成定義でどちらの周波数帯を利用するかを選択してください。
- ※ 2) SR-M20AP1 / 20AP2 は、外付けアンテナ（オプション）が使用できます。

☛ 参照 「1.1.2 オプション」 (P.10)

- ※ 3) AC アダプター使用時の値です。

1.1.2 オプション

AC アダプター

適用機種 SR-M20AP1, 20AP2

項目	仕様
型名	SJMPWAC1
ケーブル長 (m)	1.8

2.4GHz 帯用外付けアンテナ

適用機種 SR-M20AP1, 20AP2

項目	仕様
型名	SJMANT1
種類	ダイポールアンテナ (2T × 2R)
方式	空間ダイバーシティ
ゲイン (dBi)	5
ビーム幅	水平 360 度、垂直 30 度

5GHz 帯用外付けアンテナ

適用機種 SR-M20AP1, 20AP2

項目	仕様
型名	SJMANT2
種類	ダイポールアンテナ (2T × 2R)
方式	空間ダイバーシティ
ゲイン (dBi)	5
ビーム幅	水平 360 度、垂直 30 度

アクセスポイントセキュリティカバー

適用機種 SR-M20AP1, 20AP2

項目	仕様
型名	SJMAPSC1

アクセスポイント用卓上置き台

適用機種 SR-M20AP1, 20AP2

項目	仕様
型名	SJMAPRK1

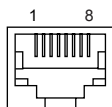
電源供給ユニット

適用機種 SR-M20AP1, 20AP2

項目	仕様
型名	FSPB1001 FSPB1002

1.2 10/100/1000BASE-Tポート仕様

適用機種 全機種



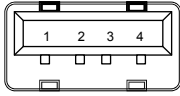
コネクタ形状はRJ45 8ピン-メス

-: 対応していない

ピン番号	信号名			
	10/100BASE-TX		1000BASE-T	
	MDI	MDI-X	MDI	MDI-X
1	TD+	RD+	TP0+	TP1+
2	TD-	RD-	TP0-	TP1-
3	RD+	TD+	TP1+	TP0+
4	-		TP2+	TP3+
5	-		TP2-	TP3-
6	RD-	TD-	TP1-	TP0-
7	-		TP3+	TP2+
8	-		TP3-	TP2-

1.3 USBポート仕様

適用機種 SR-M20AP1, 20AP2

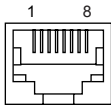


ピン番号	信号名
1	VBUS
2	D-
3	D+
4	GND

参照 利用できるUSBメモリの条件については、機能説明書「[2.17 USBメモリ機能](#)」(P63)を参照してください。

1.4 PDポート仕様

適用機種 SR-M20AP1, 20AP2



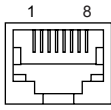
コネクタ形状はRJ45 8ピン-メス

-: 対応していない

ピン番号	信号名			
	Mode B		Mode A	
	MDI	MDI-X	MDI	MDI-X
1	-	-	Positive V	Negative V
2	-	-	Positive V	Negative V
3	-	-	Negative V	Positive V
4	Positive V		-	-
5	Positive V		-	-
6	-	-	Negative V	Positive V
7	Negative V		-	-
8	Negative V		-	-

1.5 コンソールポート仕様

適用機種 全機種



コネクタ形状はRJ45 8ピン-メス
ケーブルはストレート

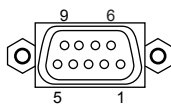
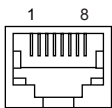
- : 対応していない

ピン番号	信号名	方向	内容
1	-	-	-
2	ER	出力	データ端末レディ
3	TD	出力	送信データ
4	GND	-	グラウンド
5	GND	-	グラウンド
6	RD	入力	受信データ
7	-	-	-
8	-	-	-

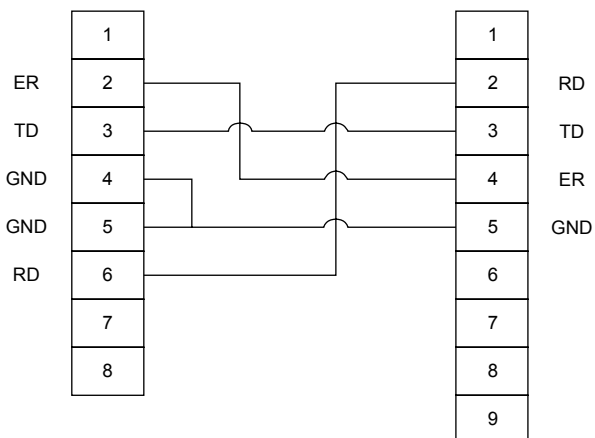
1.6 コンソールケーブル仕様

適用機種 全機種

同梱のコンソールケーブル（RJ45 - D-SUB 変換ケーブル）です。



コンソールポートの対応は、以下のとおりです。



第2章 ソフトウェア仕様



この章では、それぞれの装置のソフトウェア仕様について説明します。

2.1	ソフトウェア仕様	18
2.2	設定項目の初期値一覧	22
2.3	システム最大値一覧	25

2.1 ソフトウェア仕様

無線 LAN 仕様

○：対応している、-：対応していない

機能			SR-M20AP1 / SR-M20AP2	SR-M20AC1 / SR-M20AC2
無線 LAN 回線				
IEEE802.11b (※)			○	○
IEEE802.11g (※)			○	○
IEEE802.11a (※)			○	○
IEEE802.11n (※)			○	○
5GHz 帯	チャンネル	W52	○	○
		W53	○	○
		W56	○	○
	DFS		○	-
	TPC		○	○
11g プロテクション制御				
RTS/CTS			○	○
CTS-to-self			○	○
HT プロテクション制御				
RTS/CTS			○	○
CTS-to-self			○	○
40MHz			○	○
ローミング機能 (アクセスポイント)			○	-
ローミング機能 (ステーション)			-	○
端末台数制限			○	-
周辺アクセスポイント検出			○	○
A-MPDU (送信/受信)			○	○
A-MSDU (受信)			○	○
MIMO Power Save			○	-
ショートガードインターバル			○	○
チャンネルボンディング			○	○
ネットワーク構成				
インフラストラクチャ・モード (アクセスポイント)			○	-
インフラストラクチャ・モード (ステーション)			-	○
WDSブリッジ			○	-

機能		SR-M20AP1 / SR-M20AP2	SR-M20AC1 / SR-M20AC2
無線 LAN 機能			
MAC アドレスフィルタ		○	-
IEEE802.1X 認証		○	-
MAC アドレス認証		○	-
SSID 非通知 (ステルス機能)		○	-
ANY 接続拒否		○	-
プライバシープロテクション		○	-
アクセスポイント機能 (AP)		○	-
仮想アクセスポイント機能 (VAP)		○	-
ステーション機能 (STA)		-	○
無線 LAN 中継機能		-	○
暗号化			
暗号化 WEP (64bit)		○	○
暗号化 WEP (128bit)		○	○
暗号化 TKIP		○	○
暗号化 AES		○	○
認証方式			
OPEN 認証		○	○
SHARED 認証		○	○
WPA-PSK 認証		○	○
WPA 認証		○	○
WPA2-PSK 認証		○	○
WPA2 認証		○	○
802.1X/ EAP	MD5	○	○
	PEAP0	○	○
	PEAP1	○	○
	TTLS	○	○
	TLS	○	○
無通信切断タイマ		○	-
無線 QoS			
WMM (IEEE802.11e)		○	○

※) 本装置は各規格での Wi-Fi 認定を取得しています。本装置に接続する機器は、相互接続性を確保するため Wi-Fi 認定を取得済みの機器とすることを推奨します。

IEEE : Institute of Electrical and Electronics Engineers (米国電気電子技術者協会の略称)

有線LAN / 無線LAN 共通仕様

○：対応している、-：対応していない

機能		SR-M20AP1 / SR-M20AP2	SR-M20AC1 / SR-M20AC2
ルーティング			
IPv4			
	フォワーディング	-	-
	スタティック	○	○
ブリッジ			
	IEEE802.1D 準拠	○	○
	IPv4 ブリッジ	○	○
	IPv6 ブリッジ	○	-
セキュリティ			
	PAP/CHAP	○	○
	管理パスワード	○	○
	装置固有パスワード (※ 1)	○	○
	MAC アドレスフィルタ	○	○
	IPv4 フィルタ	○	○
	SPI (ステートフルパケットインスペクション)	○	○
	IDS (不正パケット検知)	○	○
	アプリケーションフィルタ (サーバ機能ごと)	○	○
	IEEE802.1X 認証 (有線 LAN)	-	○
	MAC アドレス認証 (有線 LAN)	-	○
	バックアップポート機能	○	-
	リンクインテグリティ機能 (リンクダウンリレー)	○	-
	ProxyARP 機能	○	○
VLAN			
	ポート VLAN	○	-
	タグ VLAN	○	-
DHCP			
	クライアント	○	○
ProxyDNS			
	DNS サーバ	○	○
	DNS リレー	○	○
	SNMP エージェント	○	○
	ACL	○	○
設定手段			
	telnet	○	○
	ssh	○	○
	コンソール	○	○
	WWW ブラウザ	○	-
ロギング			
	システムログ	○	○
	エラーログ	○	○

機能	SR-M20AP1 / SR-M20AP2	SR-M20AC1 / SR-M20AC2
自動時刻設定		
TIME/SNTP クライアント	○	○
TIME/SNTP サーバ	○	○
スケジュール	○	○
リモートパワーオン		
WakeUpOnLan MagicPacket 透過	-	○
バックアップファーム	○	○
USB メモリ (※2)	○	-
管理機能		
ポート閉塞・解除機能	○	○
無線 LAN 管理機能		
アクセスポイントモニタリング	○	-
クライアントモニタリング	○	-
周辺アクセスポイント検出	○	-
MAC アドレスフィルタ配布	○	-
電波出力自動調整	○	-
装置リセット	○	-
チャンネル自動調整	○	-

※1) 搭載されたセキュリティチップ (TPM) を使用した暗号化パスワードです (SR-M20AP1 / 20AC1 の場合のみ)。

※2) すべての USB メモリの動作を保証するものではありません。USB HUB は利用できません。

☛ 参照 動作確認済みの USB メモリ (富士通ホームページ)
<http://fenics.fujitsu.com/products/manual/usb/>

2.2 設定項目の初期値一覧

各設定項目の初期値の一覧を示します。ご購入時の状態では、以下のような設定になっています。

- : 対応していない

項目	設定値	
	SR-M20AP1 / SR-M20AP2	SR-M20AC1 / SR-M20AC2
ポート情報		
ETHER1 ポート		
使用モード	使用する	
通信速度	自動検出	
全二重 / 半二重	自動検出	
MDI/MDI-X	自動検出	
フロー制御	送信 : OFF、受信 : ON	
VLAN	VID 1 (タグなし)	-
ETHER2 ポート		
使用モード	使用しない	-
無線 LAN 情報		
無線 LAN モジュール		
使用モード	使用しない	
無線通信モード	未設定	
無線 LAN チャンネル	自動選択	
スキャンチャンネルリスト	-	なし
接続可能台数	50	-
11g プロテクションモード	衝突回避を行わない	
HT プロテクションモード	衝突回避を行わない	
RTS しきい値	2346 (byte)	
DTIM 間隔	1	-
ビーコン間隔	100 (1.024 ミリ秒単位)	-
WMM 優先制御	無効	
WMM 優先制御で ACK 応答要求	ACK 応答を必要とする	
周辺アクセスポイント検出の動作モード	無効	-
周辺アクセスポイント情報の保持期間	1 時間	-
無線送信出力	36 (0.5dBm 単位)	
無線 LAN アンテナ	内蔵アンテナを使用する	-
帯域幅の設定	20	
セカンダリチャンネルオフセット	自動設定	未設定
ノイズ回避機能	有効	-
ノイズ回避機能のチャンネル移動間隔	2.4GHz : 5、5GHz : 4	-
無線 LAN インタフェース		
使用モード	使用しない	
動作タイプ	無線 LAN アクセス ポイントとして動作する	-
SSID	なし	
SSID 非通知 (ステルス機能) と ANY 接続拒否	無効	-
アクセスポイント内ブリッジ転送	有効	-

項目		設定値	
		SR-M20AP1 / SR-M20AP2	SR-M20AC1 / SR-M20AC2
	IEEE802.11 認証モード	オープン認証	
	WEP 使用	使用しない	
	WPA/WPA2 暗号化モード	TKIP または AES で自動判別	
	WPA/WPA2 のグループキー更新間隔	10 分	-
	MIC エラー検出機能	無効	
	PMK キャッシュ機能	有効	
	PMK キャッシュ保持数	200 個	10 個
	PMK キャッシュ保持期間	12 時間	
	A-MPDU 送信モード	自動判別	
	A-MPDU 最大受信サイズ	8K バイト	
	A-MPDU 受信最小間隔	時間制限なし	
	ガードインターバル	400 ナノ秒または 800 ナノ秒	
	MAC アドレスフィルタ	なし	-
	ローミング動作	-	無効
	ローミングビーコン喪失回数しきい値	-	7 回
	ローミング受信信号強度しきい値	-	7
	ローミング送信レートしきい値 (11a)	-	12
	ローミング送信レートしきい値 (11b)	-	2
	ローミング送信レートしきい値 (11g)	-	2
	ローミング送信レートしきい値 (11n)	-	13
	WMM 優先制御の AC 分類条件	なし	
	最低保証台数	なし	-
	無通信切断時間	5 分	-
	WDS ブリッジの対向 MAC アドレス	なし	-
	中継機能の動作モード	-	マルチクライアント
	中継機能のノード管理テーブル有効期限	-	1 日
	VLAN	VID 1 (タグなし)	-
バックアップポート			
	使用するポートの選択方法	マスタポートを優先的に使用する	-
	Proxy ARP	使用する	
	IEEE802.1X 認証	使用しない	
	MAC アドレス認証	使用しない	
IP インタフェース			
	LAN0 インタフェース		
	IP アドレス/ネットマスク	192.168.1.1/24	
	VLAN	VID 1	
パスワード情報			
	ユーザ名	admin	
	パスワード	なし	
	ACL 情報	なし	
	AAA 情報	なし	
	ProxyDNS 情報	なし	

項目	設定値	
	SR-M20AP1 / SR-M20AP2	SR-M20AC1 / SR-M20AC2
SNMP 情報	使用しない	
DHCP	使用しない	
telnet/SSH 自動ログオフ	5分	
コンソール自動ログオフ	8時間	
システムログ情報		
システムログ送信	送信しない	
ファシリティ	23 (local7)	
プライオリティ	error、warn、info	
セキュリティログ	ids、proxysql	
無線 LAN 管理アクセス履歴出力	無効	-
自動時刻設定	使用しない	
スケジュール情報	なし	
ホストデータベース情報	なし	
無線 LAN 管理機能		
無線 LAN 管理ログイン機能	有効	-
ランプ情報	運用中にランプを点灯する	
シェル機能		
漢字コード	ShiftJIS	

2.3 システム最大値一覧

本装置で定義可能な最大個数、または最大登録数の一覧表を示します。

-: 対応していない

項目	最大値	
	SR-M20AP1 / SR-M20AP2	SR-M20AC1 / SR-M20AC2
無線 LAN		
無線 LAN インタフェース数 (wlan 定義数)		
2.4G	8	1
5G	8 (※1)	1
端末接続台数	100	-
MAC アドレスフィルタ		
登録可能数 (無線 LAN インタフェースごと) (※2)	100	-
MAC アドレス認証		
同時認証端末数 (無線 LAN インタフェースごと)	100	-
認証不要端末登録数	100	-
WMM 機能		
AC 分類条件定義数 (無線 LAN インタフェースごと) (※2)	100	
周辺アクセスポイント情報最大保持件数 (無線 LAN モジュールごと)	1000	
空間ストリーム数	2	
A-MPDU 受信		
BlockAck セッション数	100	-
無線 LAN 管理		
管理無線 LAN アクセスポイント数	5	-
管理外無線 LAN アクセスポイント数	5	-
管理グループ数	5	-
監視ログ件数	10000	-
ブリッジ情報		
学習テーブル登録数	4000	
スタティック登録数	200	
VLAN 定義		
VLAN 数	100	-
バックアップポート		
グループ数	1	-
IEEE802.1X 認証		
同時認証端末数		
ether ポートごと	-	100
無線 LAN インタフェースごと	100	-
MAC アドレス認証		
同時認証端末数 (ether ポートごと)	-	100
認証不要端末登録数	-	100
有線 LAN 端末接続台数	-	100

項目	最大値	
	SR-M20AP1 / SR-M20AP2	SR-M20AC1 / SR-M20AC2
ARP 登録数 (スタティック含む)	4000	
スタティック	200	
IPv4 インタフェース数	20	1
IPv4 アドレス (IP インタフェースごと)	1	
ルーティング (IPv4)		
経路登録数	40	4
スタティック経路登録数	40	4
MAC・IP フィルタリング情報		
登録可能数 (VLAN 定義ごと) (※2)	100	
SPI テーブル数	4000	
ACL		
定義数	600	
参照数	1800	
ホストデータベース定義数	100	
AAA 情報		
グループ数	16	1
認証ユーザ定義数	1000	
RADIUS サーバ定義数	4	
ProxyDNS 定義数	50	
SNMP 情報		
SNMP マネージャの最大登録数	8	
telnet/ssh/WWW ブラウザ同時接続可能数 (※3)	1	
システムログ		
システムログ表示数	1024	
システムログサーバの最大登録数	3	
自動時刻設定		
SNTP サーバの最大登録数	1	
スケジュール定義数	20	
アプリケーションフィルタ情報 (サーバ機能ごと) (※2)	10	

※1) 11n 使用時は、5G は最大4 定義となります。

※2) 各設定単位あたりの最大定義数です。本装置全体の最大定義数には以下の上限があります。

- 全 ACL 参照定義 (MAC アドレスフィルタ、IP フィルタリング情報など) を含めて上の表の ACL 参照数までです。

※3) コンソール接続時は、telnet 接続、ssh 接続および WWW ブラウザからのログインはできません。

第3章

MIB / Trap一覧



この章では、MIBとTrapについて説明します。

3.1	標準 MIB	28
3.1.1	system グループ	28
3.1.2	interfaces グループ	28
3.1.3	address translation グループ	29
3.1.4	ip グループ	29
3.1.5	icmp グループ	31
3.1.6	tcp グループ	32
3.1.7	udp グループ	33
3.1.8	dot3 グループ	34
3.1.9	snmp グループ	35
3.1.10	radiusMIB グループ	36
3.2	富士通拡張 MIB	37
3.2.1	nonosSystem グループ	37
3.2.2	nonosSystemError グループ	37
3.3	Trap 一覧	38

3.1 標準 MIB

適用機種 全機種

以下に説明する MIB アクセス欄の表記は、以下のようになります。

RO : MIB 読み出しのみ可。

RW : MIB 読み出しおよび MIB 書き込み可。

— : MIB 読み出しおよび MIB 書き込み不可。

3.1.1 system グループ

項番	名称	オブジェクト識別子	MIB アクセス
1	sysDescr	system.1	RO
2	sysObjectID	system.2	RO
3	sysUpTime	system.3	RO
4	sysContact	system.4	RW (※)
5	sysName	system.5	RW (※)
6	sysLocation	system.6	RW (※)
7	sysServices	system.7	RO

※) 次回リセット時まで有効

3.1.2 interfaces グループ

項番	名称	オブジェクト識別子	MIB アクセス
1	ifNumber	interfaces.1	RO
2	ifTable	interfaces.2	—
3	ifEntry	ifTable.1	—
4	ifIndex	ifEntry.1	RO
5	ifDescr	ifEntry.2	RO
6	ifType	ifEntry.3	RO
7	ifMtu	ifEntry.4	RO
8	ifSpeed	ifEntry.5	RO
9	ifPhysAddress	ifEntry.6	RO
10	ifAdminStatus	ifEntry.7	RW
11	ifOperStatus	ifEntry.8	RO
12	ifLastChange	ifEntry.9	RO
13	ifInOctets	ifEntry.10	RO
14	ifInUcastPkts	ifEntry.11	RO
15	ifInNUcastPkts	ifEntry.12	RO
16	ifInDiscards	ifEntry.13	RO
17	ifInErrors	ifEntry.14	RO
18	ifInUnknownProtos	ifEntry.15	RO
19	ifOutOctets	ifEntry.16	RO
20	ifOutUcastPkts	ifEntry.17	RO
21	ifOutNUcastPkts	ifEntry.18	RO
22	ifOutDiscards	ifEntry.19	RO
23	ifOutErrors	ifEntry.20	RO
24	ifSpecific	ifEntry.22	RO

3.1.3 address translation グループ

項番	名称	オブジェクト識別子	MIB アクセス
1	atTable	at.1	—
2	atEntry	atTable.1	—
3	atIfIndex	atEntry.1	RO
4	atPhysAddress	atEntry.2	RO
5	atNetAddress	atEntry.3	RO

3.1.4 ip グループ

ip グループ

項番	名称	オブジェクト識別子	MIB アクセス
1	ipForwarding	ip.1	RO
2	ipDefaultTTL	ip.2	RO
3	ipInReceives	ip.3	RO
4	ipInHdrErrors	ip.4	RO
5	ipInAddrErrors	ip.5	RO
6	ipForwDatagrams	ip.6	RO
7	ipInUnknownProtos	ip.7	RO
8	ipInDiscards	ip.8	RO
9	ipInDelivers	ip.9	RO
10	ipOutRequests	ip.10	RO
11	ipOutDiscards	ip.11	RO
12	ipOutNoRoutes	ip.12	RO
13	ipReasmTimeout	ip.13	RO
14	ipReasmReqds	ip.14	RO
15	ipReasmOKs	ip.15	RO
16	ipReasmFails	ip.16	RO
17	ipFragOKs	ip.17	RO
18	ipFragFails	ip.18	RO
19	ipFragCreates	ip.19	RO
20	ipRoutingDiscards	ip.23	RO

ipAddr グループ

項番	名称	オブジェクト識別子	MIB アクセス
1	ipAddrTable	ip.20	—
2	ipAddrEntry	ipAddrTable.1	—
3	ipAdEntAddr	ipAddrEntry.1	RO
4	ipAdEntIfIndex	ipAddrEntry.2	RO
5	ipAdEntNetMask	ipAddrEntry.3	RO
6	ipAdEntBcastAddr	ipAddrEntry.4	RO
7	ipAdEntReasmMaxSize	ipAddrEntry.5	RO

ipNetToMedia グループ

項番	名称	オブジェクト識別子	MIB アクセス
1	ipNetToMediaTable	ip.22	—
2	ipNetToMediaEntry	ipNetToMediaTable.1	—
3	ipNetToMediaIfIndex	ipNetToMediaEntry.1	RO
4	ipNetToMediaPhysAddress	ipNetToMediaEntry.2	RO
5	ipNetToMediaNetAddress	ipNetToMediaEntry.3	RO
6	ipNetToMediaType	ipNetToMediaEntry.4	RO

ipv4Interface グループ

項番	名称	オブジェクト識別子	MIB アクセス
1	ipv4InterfaceTableLastChange	ip.27	RO
2	ipv4InterfaceTable	ip.28	—
3	ipv4InterfaceEntry	ipv4InterfaceTable.1	—
4	ipv4InterfaceIfIndex	ipv4InterfaceEntry.1	—
5	ipv4InterfaceReasmMaxSize	ipv4InterfaceEntry.2	RO
6	ipv4InterfaceEnableStatus	ipv4InterfaceEntry.3	RO
7	ipv4InterfaceRetransmitTime	ipv4InterfaceEntry.4	RO

ipSystemStats グループ

項番	名称	オブジェクト識別子	MIB アクセス
1	ipSystemStatsTable	ipTrafficStats.1	—
2	ipSystemStatsEntry	ipSystemStatsTable.1	—
3	ipSystemStatsIPVersion	ipSystemStatsEntry.1	—
4	ipSystemStatsInReceives	ipSystemStatsEntry.3	RO
5	ipSystemStatsInHdrErrors	ipSystemStatsEntry.7	RO
6	ipSystemStatsInUnknownProtos	ipSystemStatsEntry.10	RO
7	ipSystemStatsInTruncatedPkts	ipSystemStatsEntry.11	RO
8	ipSystemStatsInForwDatagrams	ipSystemStatsEntry.12	RO
9	ipSystemStatsReasmReqds	ipSystemStatsEntry.14	RO
10	ipSystemStatsReasmOKs	ipSystemStatsEntry.15	RO
11	ipSystemStatsReasmFails	ipSystemStatsEntry.16	RO
12	ipSystemStatsInDelivers	ipSystemStatsEntry.18	RO
13	ipSystemStatsOutRequests	ipSystemStatsEntry.20	RO
14	ipSystemStatsOutNoRoutes	ipSystemStatsEntry.22	RO
15	ipSystemStatsOutForwDatagrams	ipSystemStatsEntry.23	RO
16	ipSystemStatsOutDiscards	ipSystemStatsEntry.25	RO
17	ipSystemStatsOutFragReqds	ipSystemStatsEntry.26	RO
18	ipSystemStatsOutFragOKs	ipSystemStatsEntry.27	RO
19	ipSystemStatsOutFragFails	ipSystemStatsEntry.28	RO
20	ipSystemStatsOutFragCreates	ipSystemStatsEntry.29	RO
21	ipSystemStatsOutTransmits	ipSystemStatsEntry.30	RO
22	ipSystemStatsDiscontinuityTime	ipSystemStatsEntry.46	RO
23	ipSystemStatsRefreshRate	ipSystemStatsEntry.47	RO

ipNetToPhysical グループ

項番	名称	オブジェクト識別子	MIB アクセス
1	ipNetToPhysicalTable	ip.35	—
2	ipNetToPhysicalEntry	ipNetToPhysicalTable.1	—
3	ipNetToPhysicalIfIndex	ipNetToPhysicalEntry.1	—
4	ipNetToPhysicalNetAddressType	ipNetToPhysicalEntry.2	—
5	ipNetToPhysicalNetAddress	ipNetToPhysicalEntry.3	—
6	ipNetToPhysicalPhysAddress	ipNetToPhysicalEntry.4	RO
7	ipNetToPhysicalLastUpdated	ipNetToPhysicalEntry.5	RO
8	ipNetToPhysicalType	ipNetToPhysicalEntry.6	RO
9	ipNetToPhysicalState	ipNetToPhysicalEntry.7	RO
10	ipNetToPhysicalRowStatus	ipNetToPhysicalEntry.8	RO

3.1.5 icmp グループ

icmp グループ

項番	名称	オブジェクト識別子	MIB アクセス
1	icmpInMsgs	icmp.1	RO
2	icmpInErrors	icmp.2	RO
3	icmpInDestUnreachs	icmp.3	RO
4	icmpInTimeExcds	icmp.4	RO
5	icmpInParmProbs	icmp.5	RO
6	icmpInSrcQuenchs	icmp.6	RO
7	icmpInRedirects	icmp.7	RO
8	icmpInEchos	icmp.8	RO
9	icmpInEchoReps	icmp.9	RO
10	icmpInTimestamps	icmp.10	RO
11	icmpInTimestampReps	icmp.11	RO
12	icmpInAddrMasks	icmp.12	RO
13	icmpInAddrMaskReps	icmp.13	RO
14	icmpOutMsgs	icmp.14	RO
15	icmpOutErrors	icmp.15	RO
16	icmpOutDestUnreachs	icmp.16	RO
17	icmpOutTimeExcds	icmp.17	RO
18	icmpOutParmProbs	icmp.18	RO
19	icmpOutSrcQuenchs	icmp.19	RO
20	icmpOutRedirects	icmp.20	RO
21	icmpOutEchos	icmp.21	RO
22	icmpOutEchoReps	icmp.22	RO
23	icmpOutTimestamps	icmp.23	RO
24	icmpOutTimestampReps	icmp.24	RO
25	icmpOutAddrMasks	icmp.25	RO
26	icmpOutAddrMaskReps	icmp.26	RO

icmpStat グループ

項番	名称	オブジェクト識別子	MIB アクセス
1	icmpStatsTable	icmp.29	—
2	icmpStatsEntry	icmpStatsTable.1	—
3	icmpStatsIPVersion	icmpStatsEntry.1	—
4	icmpStatsInMsgs	icmpStatsEntry.2	RO
5	icmpStatsInErrors	icmpStatsEntry.3	RO
6	icmpStatsOutMsgs	icmpStatsEntry.4	RO
7	icmpStatsOutErrors	icmpStatsEntry.5	RO

icmpMsgStats グループ

項番	名称	オブジェクト識別子	MIB アクセス
1	icmpMsgStatsTable	icmp.30	—
2	icmpMsgStatsEntry	icmpMsgStatsTable.1	—
3	icmpMsgStatsIPVersion	icmpMsgStatsEntry.1	—
4	icmpMsgStatsType	icmpMsgStatsEntry.2	—
5	icmpMsgStatsInPkts	icmpMsgStatsEntry.3	RO
6	icmpMsgStatsOutPkts	icmpMsgStatsEntry.4	RO

3.1.6 tcpグループ

tcpグループ

項番	名称	オブジェクト識別子	MIB アクセス
1	tcpRtoAlgorithm	tcp.1	RO
2	tcpRtoMin	tcp.2	RO
3	tcpRtoMax	tcp.3	RO
4	tcpMaxConn	tcp.4	RO
5	tcpActiveOpens	tcp.5	RO
6	tcpPassiveOpens	tcp.6	RO
7	tcpAttemptFails	tcp.7	RO
8	tcpEstabResets	tcp.8	RO
9	tcpCurrEstab	tcp.9	RO
10	tcpInSegs	tcp.10	RO
11	tcpOutSegs	tcp.11	RO
12	tcpRetransSegs	tcp.12	RO
13	tcpInErrs	tcp.14	RO
14	tcpOutRsts	tcp.15	RO

tcpConnグループ

項番	名称	オブジェクト識別子	MIB アクセス
1	tcpConnTable	tcp.13	—
2	tcpConnEntry	tcpConnTable.1	—
3	tcpConnState	tcpConnEntry.1	RO
4	tcpConnLocalAddress	tcpConnEntry.2	RO
5	tcpConnLocalPort	tcpConnEntry.3	RO
6	tcpConnRemAddress	tcpConnEntry.4	RO
7	tcpConnRemPort	tcpConnEntry.5	RO

tcpConnectionグループ

項番	名称	オブジェクト識別子	MIB アクセス
1	tcpConnectionTable	tcp.19	—
2	tcpConnectionEntry	tcpConnectionTable.1	—
3	tcpConnectionLocalAddressType	tcpConnectionEntry.1	—
4	tcpConnectionLocalAddress	tcpConnectionEntry.2	—
5	tcpConnectionLocalPort	tcpConnectionEntry.3	—
6	tcpConnectionRemAddressType	tcpConnectionEntry.4	—
7	tcpConnectionRemAddress	tcpConnectionEntry.5	—
8	tcpConnectionRemPort	tcpConnectionEntry.6	—
9	tcpConnectionState	tcpConnectionEntry.7	RO
10	tcpConnectionProcess	tcpConnectionEntry.8	RO

tcpListenerグループ

項番	名称	オブジェクト識別子	MIB アクセス
1	tcpListenerTable	tcp.20	—
2	tcpListenerEntry	tcpListenerTable.1	—
3	tcpListenerLocalAddressType	tcpListenerEntry.1	—
4	tcpListenerLocalAddress	tcpListenerEntry.2	—
5	tcpListenerLocalPort	tcpListenerEntry.3	—
6	tcpListenerProcess	tcpListenerEntry.4	RO

3.1.7 udpグループ

udpグループ

項番	名称	オブジェクト識別子	MIB アクセス
1	udpInDatagrams	udp.1	RO
2	udpNoPorts	udp.2	RO
3	udpInErrors	udp.3	RO
4	udpOutDatagrams	udp.4	RO

udpListenerグループ

項番	名称	オブジェクト識別子	MIB アクセス
1	udpTable	udp.5	—
2	udpEntry	udpTable.1	—
3	udpLocalAddress	udpEntry.1	RO
4	udpLocalPort	udpEntry.2	RO

udpEndpointグループ

項番	名称	オブジェクト識別子	MIB アクセス
1	udpEndpointTable	udp.7	—
2	udpEndpointEntry	udpEndpointTable.1	—
3	udpEndpointLocalAddressType	udpEndpointEntry.1	—
4	udpEndpointLocalAddress	udpEndpointEntry.2	—
5	udpEndpointLocalPort	udpEndpointEntry.3	—
6	udpEndpointRemoteAddressType	udpEndpointEntry.4	—
7	udpEndpointRemoteAddress	udpEndpointEntry.5	—
8	udpEndpointRemotePort	udpEndpointEntry.6	—
9	udpEndpointInstance	udpEndpointEntry.7	—
10	udpEndpointProcess	udpEndpointEntry.8	RO

3.1.8 dot3グループ

dot3Stats グループ

項番	名称	オブジェクト識別子	MIB アクセス
1	dot3StatsTable	dot3.2	—
2	dot3StatsEntry	dot3StatsTable.1	—
3	dot3StatsIndex	dot3StatsEntry.1	RO
4	dot3StatsAlignmentErrors	dot3StatsEntry.2	RO
5	dot3StatsFCSErrors	dot3StatsEntry.3	RO
6	dot3StatsSingleCollisionFrames	dot3StatsEntry.4	RO
7	dot3StatsMultipleCollisionFrames	dot3StatsEntry.5	RO
8	dot3StatsSQETestErrors	dot3StatsEntry.6	RO
9	dot3StatsDeferredTransmissions	dot3StatsEntry.7	RO
10	dot3StatsLateCollisions	dot3StatsEntry.8	RO
11	dot3StatsExcessiveCollisions	dot3StatsEntry.9	RO
12	dot3StatsInternalMacTransmitErrors	dot3StatsEntry.10	RO
13	dot3StatsCarrierSenseErrors	dot3StatsEntry.11	RO
14	dot3StatsFrameTooLongs	dot3StatsEntry.13	RO
15	dot3StatsInternalMacReceiveErrors	dot3StatsEntry.16	RO
16	dot3StatsEtherChipSet	dot3StatsEntry.17	RO
17	dot3StatsSymbolErrors	dot3StatsEntry.18	RO
18	dot3StatsDuplexStatus	dot3StatsEntry.19	RO
19	dot3StatsRateControlAbility	dot3StatsEntry.20	RO
20	dot3StatsRateControlStatus	dot3StatsEntry.21	RO

dot3Control グループ

項番	名称	オブジェクト識別子	MIB アクセス
1	dot3ControlTable	dot3.9	—
2	dot3ControlEntry	dot3ControlTable.1	—
3	dot3ControlFunctionsSupported	dot3ControlEntry.1	RO
4	dot3ControlInUnknownOpCodes	dot3ControlEntry.2	RO

dot3Pause グループ

項番	名称	オブジェクト識別子	MIB アクセス
1	dot3PauseTable	dot3.10	—
2	dot3PauseEntry	dot3PauseTable.1	—
3	dot3PauseAdminMode	dot3PauseEntry.1	RO
4	dot3PauseOperMode	dot3PauseEntry.2	RO
5	dot3InPauseFrames	dot3PauseEntry.3	RO
6	dot3OutPauseFrames	dot3PauseEntry.4	RO

3.1.9 snmpグループ

項番	名称	オブジェクト識別子	MIB アクセス
1	snmplnPkts	snmp.1	RO
2	snmpOutPkts	snmp.2	RO
3	snmplnBadVersions	snmp.3	RO
4	snmplnBadCommunityNames	snmp.4	RO
5	snmplnBadCommunityUses	snmp.5	RO
6	snmplnASNParseErrs	snmp.6	RO
7	snmplnTotalReqVars	snmp.13	RO
8	snmplnTotalSetVars	snmp.14	RO
9	snmplnGetRequests	snmp.15	RO
10	snmplnGetNexts	snmp.16	RO
11	snmplnSetRequests	snmp.17	RO
12	snmpOutTooBig	snmp.20	RO
13	snmpOutNoSuchNames	snmp.21	RO
14	snmpOutBadValues	snmp.22	RO
15	snmpOutGenErrs	snmp.24	RO
16	snmpOutGetResponses	snmp.28	RO
17	snmpOutTraps	snmp.29	RO
18	snmpEnableAuthenTraps	snmp.30	RO

3.1.10 radiusMIB グループ

radiusAuthClient グループ

項番	名称	オブジェクト識別子	MIB アクセス
1	radiusAuthClientInvalidServerAddresses	radiusAuthClient.1	RO
2	radiusAuthClientIdentifier	radiusAuthClient.2	RO
3	radiusAuthServerTable	radiusAuthClient.3	—
4	radiusAuthServerEntry	radiusAuthServerTable.1	—
5	radiusAuthServerIndex	radiusAuthServerEntry.1	—
6	radiusAuthServerAddress	radiusAuthServerEntry.2	RO
7	radiusAuthClientServerPortNumber	radiusAuthServerEntry.3	RO
8	radiusAuthClientRoundTripTime	radiusAuthServerEntry.4	RO
9	radiusAuthClientAccessRequests	radiusAuthServerEntry.5	RO
10	radiusAuthClientAccessRetransmissions	radiusAuthServerEntry.6	RO
11	radiusAuthClientAccessAccepts	radiusAuthServerEntry.7	RO
12	radiusAuthClientAccessRejects	radiusAuthServerEntry.8	RO
13	radiusAuthClientAccessChallenges	radiusAuthServerEntry.9	RO
14	radiusAuthClientMalformedAccessResponses	radiusAuthServerEntry.10	RO
15	radiusAuthClientBadAuthenticators	radiusAuthServerEntry.11	RO
16	radiusAuthClientPendingRequests	radiusAuthServerEntry.12	RO
17	radiusAuthClientTimeouts	radiusAuthServerEntry.13	RO
18	radiusAuthClientUnknownTypes	radiusAuthServerEntry.14	RO
19	radiusAuthClientPacketsDropped	radiusAuthServerEntry.15	RO

radiusAccClient グループ

項番	名称	オブジェクト識別子	MIB アクセス
1	radiusAccClientInvalidServerAddresses	radiusAccClient.1	RO
2	radiusAccClientIdentifier	radiusAccClient.2	RO
3	radiusAccServerTable	radiusAccClient.3	—
4	radiusAccServerEntry	radiusAccServerTable.1	—
5	radiusAccServerIndex	radiusAccServerEntry.1	—
6	radiusAccServerAddress	radiusAccServerEntry.2	RO
7	radiusAccClientServerPortNumber	radiusAccServerEntry.3	RO
8	radiusAccClientRoundTripTime	radiusAccServerEntry.4	RO
9	radiusAccClientRequests	radiusAccServerEntry.5	RO
10	radiusAccClientRetransmissions	radiusAccServerEntry.6	RO
11	radiusAccClientResponses	radiusAccServerEntry.7	RO
12	radiusAccClientMalformedResponses	radiusAccServerEntry.8	RO
13	radiusAccClientBadAuthenticators	radiusAccServerEntry.9	RO
14	radiusAccClientPendingRequests	radiusAccServerEntry.10	RO
15	radiusAccClientTimeouts	radiusAccServerEntry.11	RO
16	radiusAccClientUnknownTypes	radiusAccServerEntry.12	RO
17	radiusAccClientPacketsDropped	radiusAccServerEntry.13	RO

3.2 富士通拡張 MIB

適用機種 全機種

以下に説明する MIB アクセス欄の表記は、以下のようになります。

RO : MIB 読み出しのみ可。

RW : MIB 読み出しおよび MIB 書き込み可。

— : MIB 読み出しおよび MIB 書き込み不可。

3.2.1 nonosSystem グループ

項番	名称	オブジェクト識別子	MIB アクセス
1	nosResetSystem	nonosSystem.1	RW

3.2.2 nonosSystemError グループ

項番	名称	オブジェクト識別子	MIB アクセス
1	nosSystemErrorPoint	nonosSystemError.1	RO
2	nosSystemErrorText1	nonosSystemError.2	RO
3	nosSystemErrorText2	nonosSystemError.3	RO
4	nosSystemErrorText3	nonosSystemError.4	RO
5	nosSystemErrorText4	nonosSystemError.5	RO
6	nosSystemErrorText5	nonosSystemError.6	RO
7	nosSystemErrorText6	nonosSystemError.7	RO
8	nosSystemErrorText7	nonosSystemError.8	RO
9	nosSystemErrorText8	nonosSystemError.9	RO
10	nosSystemErrorText9	nonosSystemError.10	RO
11	nosSystemErrorText10	nonosSystemError.11	RO
12	nosSystemErrorText11	nonosSystemError.12	RO
13	nosSystemErrorText12	nonosSystemError.13	RO
14	nosSystemErrorText13	nonosSystemError.14	RO
15	nosSystemErrorText14	nonosSystemError.15	RO
16	nosSystemErrorText15	nonosSystemError.16	RO
17	nosSystemErrorText16	nonosSystemError.17	RO
18	nosSystemErrorText17	nonosSystemError.18	RO
19	nosSystemErrorText18	nonosSystemError.19	RO
20	nosSystemErrorText19	nonosSystemError.20	RO
21	nosSystemErrorText20	nonosSystemError.21	RO

3.3 Trap 一覧

適用機種 全機種

特定の情報については、trap という機能を用いて SNMP エージェントから SNMP マネージャに対して非同期通知を行うことができます。SNMP エージェントは、事象が発生したときに trap を送信します。

以下に、サポートしている trap を説明します。

- coldStart
本装置の起動時および再起動時に 1 回だけ通知します。
- linkDown
本装置の通信リンクに障害があったときに通知します。また、装置の再起動時や構成定義反映時にも送信される場合があります。
- linkUp
本装置の通信リンクの中のどれかが UP 状態になったときに通知します。
- authenticationFailure
SNMP の認証失敗時に通知します。
- nosError
本装置になんらかの異常（ハードウェア異常）が発生したときに通知します。このトラップは異常が発生したことだけを通知します。

索引

記号

10/100/1000BASE-T ポート仕様 12

A

address translation グループ 29

authenticationFailure 38

C

coldStart 38

D

dot3Control グループ 34

dot3Pause グループ 34

dot3Stats グループ 34

dot3 グループ 34

I

icmpMsgStats グループ 31

icmpStat グループ 31

icmp グループ 31

interfaces グループ 28

ipAddr グループ 29

ipNetToMedia グループ 29

ipNetToPhysical グループ 30

ipSystemStats グループ 30

ipv4Interface グループ 30

ip グループ 29

L

linkDown 38

linkUp 38

N

nonosSystemError グループ 37

nonosSystem グループ 37

nosError 38

R

radiusAccClient グループ 36

radiusAuthClient グループ 36

radiusMIB グループ 36

S

snmp グループ 35

system グループ 28

T

tcpConnection グループ 32

tcpConn グループ 32

tcpListener グループ 32

tcp グループ 32

U

udpEndpoint グループ 33

udpListener グループ 33

udp グループ 33

USB ポート 13

こ

コンソールポート仕様 15

し

システム最大値 25

初期値 22

そ

ソフトウェア仕様 18

は

ハードウェア仕様 8

ひ

標準 MIB 28

ふ

富士通拡張 MIB 37

ほ

本体装置 8

ま

マニュアル構成 6

SR-M 仕様一覧

P3NK-4172-03Z0

発行日 2014年8月

発行責任 富士通株式会社

- 本書の一部または全部を無断で他に転載しないよう、お願いいたします。
- 本書は、改善のために予告なしに変更することがあります。
- 本書に記載されたデータの使用に起因する第三者の特許権、その他の権利、損害については、弊社はその責を負いません。